

文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会  
世界文化遺産特別委員会第4ワーキンググループ（第1回）  
議事要旨

1. 日時：平成25年6月7日（月）16：00～17：35
2. 場所：旧文部省庁舎5階 特別会議室
3. 出席者：（委員）今橋映子委員、岡田保良委員、高埜利彦委員、日向進委員、  
堀信行委員、丸山宏委員、南出眞助委員  
(文化庁) 石野文化財部長、大和文化財鑑査官、榎本記念物課長、  
小林世界文化遺産室長、本中主任文化財調査官、西文化財調査官
4. 議事要旨
  - ・ワーキンググループの議事開始にあたり、本会の審議が世界遺産一覧表への推薦候補に関する調査であることから、会議は非公開で行うこととし、後日、議事要旨を公開することとした（「文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会世界文化遺産特別委員会ワーキンググループの設置について」4による）。

(1) 「富士山」について、イコモス勧告を受けた世界遺産委員会の対応について報告が行われた。

(2) 「宗像・沖ノ島と関連遺産群」について、文化庁より概要の説明があった後、質疑応答及び意見交換が行われた。その中で、①三宮の信仰と古墳との関係について、②朝鮮半島と日本の間に位置する沖ノ島の重要性や価値の表現の仕方等について、質疑と意見交換があった。